



石見ケーブルテレビ録画放映より

9 月議会の概要

電柱表示板設置など津波対策が進みます！

浜田市議会 9 月定例会が 9 月 5 日から 22 日まで開催されました。

津波対策に係わる費用や、東平原地区の西条柿のかん水施設など、約 10 億の一般会計補正予算や、消防ポンプ車を約 3800 万円で購入する議案、廃止や譲渡とされた施設の指定管理期間を 5 年から 3 年に改める議案など、上程議案全てを可決しました。

一般質問には 18 名が立ち、佐々木とよはるの質問は、子どもの健全育成や環境面に効果があるとされる「校庭の芝生化の推進」や、「学校施設の安全確保の取組み」、未だ説明がない「三隅図書館建設」など取り上げました。

また、特別委員会をつくり、1 年間議論してきた「浜田市議会基本条例」が制定されました。

浜田市議会基本条例を制定しました

議会基本条例策定委員会で 1 年間議論してきた「浜田市議会基本条例」が今議会で制定されました。この条例は議会の果たすべき役割や市民と議会との関係など条文化したもので、その前文には「議会の最高規範として、この条例を制定する」とあります。

これまで、9 箇所での市民説明会などをおし、市民のみなさんの意見も盛り込まれております。

今後はこの条例に基づき、議会報告会の開催や議会活動などのさらなる公開や意見交換などに取組んでまいります。



市民説明会のようす

私有地の有償譲渡に多数の質疑！



社会福祉施設に有償貸付されている市有地を、今後、有償譲渡を進めていく説明がありました。

基準価格は評価額の半額とされ、さらに市長が必要と認める場合は減額できるとの説明に、この報告があった福祉環境・総務文教の委員会では「福祉施設は営利目的ではないため経営基盤がぜい弱とはいえ、市の財産は市民の財産でもあり慎重に取り組むべき」など、多くの議員から多数の質疑がありました。